岩手日報
発行所 株式会社 岩手日報社
盛岡市内丸3番7号
郵便番号 020-8622
電話代表(019)653)4111
振替口座02360-6-20番
©岩手日報社2011

アワビ漁獲6割減へ

4漁協、漁見合わせ

価格は35～65%高

県産11月期 対前年比

2011年度第1期（11月）のアワビ価格を決める事前入札会は26日、2日間の日程で盛岡市内丸の県水産会館で始まった。漁獲予定数量は135・9㌧で前年同期比62・0%減。東日本大震災で被災した漁船の確保が進まないことや、大船渡市など4漁協が漁を見合わせたことなどが要因だ。数量が少ないため、同日入札を行った気仙など4地区の平均価格（10㌔当たり）は同35～65%程度上昇。厳しい環境の中、漁獲量日本一を誇る本県アワビ漁は、再建を期し11月にスタートする。

同日は気仙、上閉伊、久慈、種市地区の入札を行い、買い受け業者17社が参加した。

11月の予定数量は気仙が13・5㌧（前年同期75・7㌧）、上閉伊が26・5㌧（同59・0㌧）、山田が10・0㌧（同28・0㌧）、下閉伊が45・7㌧（同146・5㌧）、久慈が18・6㌧（同23・6㌧）、種市が21・6㌧（同24・9㌧）で南部側の減少幅が大きい。

減少の要因としては漁船確保の遅れが挙げられる。造船所には注文が殺到し、早期確保は難しい状況。また、将来的なアワビ資源を確保するために漁を行わないケースもある。

大船渡市と綾里（大船渡市）、唐丹町（釜石市）、田野畑村の4漁協は今回の漁を見合わせる。唐丹町と綾里は第2期の12月も見送り、大船渡市と田野畑村は状況を見て決めるという。

一方、数量が少ないため平均価格は大幅に上昇。気仙が13万9611円（前年同期比66%増）、上閉伊が14万8272円（同62%増）、久慈が12万2439円（同44%増）、種市が11万4956円（同36%増）と高値が付いた。

例年の約半分の数量となる越喜来漁協（大船渡市）の西村一哉業務課長は「共同で漁をする方式になるが、漁業者の励みになるよう取り組みたい」と語る。久慈市漁協大尻漁業生産部の林国蔵部長は「値段は思った以上。ただアワビが津波に流されず残っているか不安だ」と表情を曇らせる。

県漁連の大井誠治会長は「船が少なく厳しいが、今は我慢する時期だ。来年以降につながるようやっていきたい」と話す。

27日は山田、下閉伊両地区の入札を行う。

釜石にシイタケ工場

北上のオーテックなど 来春にも150人雇用

北上市の金型製造業でシイタケ栽培も手掛けるオーテック（資本金2050万円、小原勝久社長）と大阪市の商社さつき（資本金9500万円、祖父江一郎社長）は、釜石市片岸町の浸水地に、菌床シイタケの栽培工場を建設する。早ければ来春にも稼働し約150人を雇用。工場電力に木質バイオマスボイラーを利用し、震災に伴うがれきを燃料として活用する計画で、災害廃棄物の処理にも一役買いそうだ。

オーテックによると、新工場では年間50万～60万個の菌床を手掛け、400㌧以上の収穫量を見込む。工場の発電や植え付け前の菌床の殺菌に木質バイオマスボイラーを利用。燃料に廃菌床やがれきを使い、エネルギー自給型の生産体制を構築する。将来はボイラー自体を生産する工場の設置も検討している。

建設地は、大槌湾に面した主に水田だった民有地約10㌶。100人以上いる地権者への説明を進めており、当面は土地を借りる形になりそうだ。造成は木質系がれきなど災害廃棄物も活用して盛り土する。事業費は最終的に数十億円になる見込み。

同市では海から近い浸水地でも産業用なら活用できる方向で、同湾には高さ14・5㍍の防潮堤整備も計画されている。

オーテックは10年前から、高齢従業員の再雇用先としてシイタケ栽培に乗り出した。当初は北上市で事業拡大を図る予定だったが、被災地支援として釜石市への立地を決めた。

同社は研究機関などと取り組む「エネルギー自給型シイタケ生産システムの確立」が国の補助事業に採択されており、環境事業を手掛けるさつきもその一員。小原社長は「当初は北上で計画していたが、震災が発生したことで沿岸を選んだ。地元の皆さんも後押ししてくれており、早期に操業したい」と話す。

両社と市は31日、工場立地協定を結ぶ。

消費増税、12月具体案

民主調査会 税調が方針 党内協議難航も

民主党の社会保障と税の一体改革調査会（細川律夫会長）と税制調査会（藤井裕久会長）は26日夕の合同会議初会合で、消費税率を「2010年代半ばまでに10%に引き上げ」を柱とした一体改革政府与党案の法制化に向けた議論を開始、12月半ばまでに税率の引き上げ時期や幅など具体案を決める方針を確認した。政府は10%とする時期を「15年まで」と明記し、来年の通常国会に関連法案を提出したい考えだが、党内の〝反対論〟は根強く、難航も予想される。【関連記事3面】

野田佳彦首相は一体改革を環太平洋連携協定（TPP）と並ぶ重要テーマと位置づけており、党の了承を取り付けられるかで政権の「実行力」が問われそうだ。首相が強く求めている与野党協議実現にこぎつけられるかも焦点となる。

これに関し安住淳財務相は26日の衆院財務金融委員会で、10%引き上げについて「15年が一つの目安」と説明した。

合同会議で細川会長は「社会保障費は増大しており、このままでは持続できない」と増税の議論を強調。政府・与党は会保障費で1・5兆円、15年までに2・7兆円の費用が必要となる費用推計を論する。

厳しい冷え込みで雪が積もった八幡平山頂付近＝26日午前1時30分、八幡平市（盛岡広域振興局の許可を得て撮影）

宮古のがれき 来月2日搬出

東京都受け入れ

東京都は26日、東日本大震災で発生した宮古市のがれきの受け入れについて、11月2日に搬出作業を始めることを決めた。来年3月までに計1万1千㌧を処理する予定。【関連記事2面】

都によると、宮古市の仮置き場に置かれているがれきをコンテナに積み込み、JR貨物で鉄道輸送。江東区と大田区の中間処理施設で破砕する。可燃物は江東区の焼却施設で焼却し、焼却灰と不燃物を都の埋め立て処分場で処分する。

2日に本県から搬出され、3日に都内に到着。コンテナに積み込む前後や破砕作業前に放射線量を測定する。都は宮城県のがれきも受け入れ、2013年度までに岩手、宮城両県の約50万㌧を処理する方針。

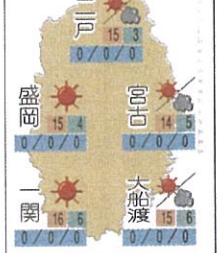
岩手県宮古市の灰の放射測定した基準を満たしていたが、性物質を含むの電話や寄せられ

県内の被害者数（人）

死者	4664

無添加リフォーム
おいしい空気、癒し計画。
LOHAS GROUP™
子供たちのアレルギーシックハウス対策に
ショールーム公開中!
無垢の木と漆喰壁の家
株式会社ゆい工房
岩手郡滝沢村鼻子1152
☎019-688-4528
www.41-ie.com/

27日の天気



降水確率は午前／午後／夜（%）。
天気マークは☀のち☁、☂一時・時々。
予想気温は最高、最低（℃）。

週間天気

盛岡　宮古　大船渡